

油圧ショベル(クローラ式)

特定自主検査記録表

3 年 間 保 存

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出
の抑制を図るための指針に基づく検査共用証明書
発行日 元 年 6 月 26 日 様式SR-EHC-01-D証明書
発行No. 6-107 標章
No. 1090995

メーカー名	ヤンマー建設機	管理 No.	04-580	使用者住所 氏名又は名称	〒城村字久場1991番地 町田機工株式会社		
型式	V1045-6	走行 距離	— km	機械管理者氏名	町田 宗才		
製造 番号	62655	稼働 時間	725 h	検査業者登録番号	第 17 号		
性能	0.14 m ³	車 検 有効期間	—	検査業者又は事業者 住所・名称	沖縄市登川3458番地 マチダテクノ(株)		
検査 実施場所	田代木業工(株) 中工成(営)			責任者	又吉 悟		
検査 年月日	令和元年 6 月 26 日			検査者 氏名	西本 一		

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果 良 不良	補 修 内 容		
エンジン	1	本 体	★ a 始動性	かかり具合、異音、予熱栓・ヒーターの作動	目視、操作、聴診	✓		
	★	*ガス漏れ、水漏れが認められない場合は、この検査を省略してもよい。 *弁すき間の異常による異音がなく、検査項目No.a,b,cに異常がない場合は、この検査を省略してもよい。	b 回転の状態	アクセルの作動、回転具合 アイドリング回転(1050 min ⁻¹)、無負荷最高回転(2150 min ⁻¹)	目視、操作、聴診 回転計	✓		
			c 排気の状態	排気色、排気音、排気管・マフラー等のガス漏れ	目視、操作、聴診	✓		
			d エアクリナー	ケースの亀裂・変形・緩み、エレメントの汚れ・損傷、油量	目視、触診	✓		
			e 締付け	シリンダーヘッド、マニホールド締付けボルト・ナットの緩み	トルクレンチ	✓		
			f 弁すき間	弁すき間(吸最大 mm・最小 mm)(排最大 mm・最小 mm)	シックネスゲージ	✓		
			g 圧縮圧力	圧縮圧力 (MPa)	1 2 3 4 5 6	圧縮圧力計	✓	
			h 噴射圧力	噴射圧力 (MPa)	1 2 3 4 5 6	ノズルテスター	✓	
			i 噴霧状態	噴霧状態 良○ 不良×	1 2 3 4 5 6	目視、ノズルテスター	✓	
			j 過給器	異常振動、異音、ガス漏れ、潤滑油漏れ	目視、聴診	—	—	
			k エンジンマウント	ブラケットの亀裂・変形・緩み・脱落、防振ゴムの損傷・劣化	目視、レンヂ等	✓		
	2	潤滑装置	★	油量、汚れ、油漏れ、エレメントの汚れ・損傷	目視	✓		
	3	燃料装置	★	燃料漏れ、ホースの損傷・老化、エレメントの汚れ・目詰まり	目視	✓		
	4	冷却装置	★	水量、汚れ、水漏れ、目詰まり、ホース損傷・老化、ラジエーターキャップ機能・損傷、ベルト(たわみ、摩耗、損傷)、ファン・カバー・ダクト等の亀裂・損傷・変形・取付	目視、触診、スケール	✓		
5	電気装置	★	充電装置機能、バッテリー液量・端子緩み・腐食、配線緩み・損傷	目視、触診、電流電圧計	✓			
6	エアコンプレッサー		異音、異常振動、エア漏れ、油漏れ、タンク内凝水、作動	目視、操作、聴診、圧力計	—	—		
7								
走行装置	8	起動輪、遊動輪	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓			
	9	上部ローラー、下部ローラー	亀裂・変形・摩耗、異音、異常発熱、取付、油漏れ	目視、聴診、触診、探傷器	✓			
	10	履 帯	シュー亀裂・変形・摩耗、取付、リンク・ブッシュ亀裂・摩耗、ピッチ長、たわみ、ピン抜け、ゴムパット(欠け・老化・摩耗)	目視、スケール、探傷器	✓			
	11	ゴム履帯	スチールコード切断・損傷、ゴム(欠け・老化・摩耗)、心金脱落、たわみ	目視、スケール	—	—		
	12	履帯調整装置	作動、調整ボルト等の亀裂・変形・腐食・摩耗、シリンダー油漏れ	目視、操作、探傷器	✓			
	13	走行減速機	異音、異常発熱、ケース亀裂・損傷、取付、油量、汚れ、油漏れ	目視、聴診、触診	✓			
	14							
制動	15	駐車ブレーキ	効き	目視、操作	✓			
	16							
作業装置	17	ブーム、アーム、バケット、リンク	亀裂・変形・摩耗、がた、取付、ピンシール損傷	目視、操作、ノギス、探傷器	✓			
	18	ツース	脱落、がた、摩耗	目視、触診	✓			
	19	ブレード	亀裂・変形・摩耗、がた、取付	目視、操作、探傷器	✓			
	20	フック	変形、摩耗、亀裂、外れ止め機能・損傷	目視、操作、ノギス	✓			
	21							
油圧装置	22	作動油タンク	*油量・汚れ、油漏れ、エア漏れ、ブリーザー目詰まり、取付	目視、石けん水	✓			
	23	フィルター	④汚れ・目詰まり、油漏れ	目視	✓			
	24	配管(ホース類、高圧パイプ)	亀裂・損傷、老化、ひび割れ、ねじれ、油漏れ、取付	目視	✓			
	25	油圧ポンプ	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱、⑤負荷時吐出量・吐出圧	目視、聴診、触診、テストター	✓			
	26	油圧モーター	油漏れ、異常振動、異音、異常発熱	目視、聴診、触診、テストター	✓			
	27	油圧シリンダー	作動、油漏れ、伸縮量、打痕・亀裂、曲がり、擦り傷	目視、操作、スケール、タイマー	✓			

	旋 回 用	冷 却 用	走 行 用	ブ ーム 用	ブ レード 用	ア ーム 用	ス イング 用	バ ケット 用	オ フセット 用
27									

3 年 間 保 存

D4-580

区分	No.	検 査 箇 所	検 査 内 容	検 査 方 法	検査結果		補修内容
					良	不良	
油 圧 装 置	28	コントロール弁 (方向、圧力、流量、逆止め、電磁弁)	作動、油漏れ、取付、異音、異常発熱	目視、操作、聴診、触診	✓		
	29	回転継手	回転状態、油漏れ、異音		✓		
	30	オイルクーラー	冷却効果、目詰まり、変形、損傷、油漏れ モーターの異常振動・異音・異常発熱	目視、聴診、触診	✓		
	31						
操 作	32	操作レバー	ストローク、がた	目視、操作、スケール	✓		
	33						
安 全 装 置 ・ 車 体 関 係 等	34	下部架台フレーム、ブラケット	亀裂、変形、しゅう動部摩耗、取付	目視、スケール、探傷器	✓		
	35	旋回フレーム、ブラケット	亀裂、変形、取付	目視	✓		
	36	旋回ベアリング、旋回ギヤ	引っ掛かり、異音、ギヤ亀裂・摩耗、取付、シール損傷	目視、操作、聴診、 トルクレンチ	✓		
	37	旋回減速機	異音、異常発熱、油量、汚れ、油漏れ、取付	目視、操作、聴診、触診	✓		
	38	旋回ロック	効き、亀裂、損傷、油漏れ、ホース損傷・老朽		✓		
	39	レバーロック、ペダルロック	効き、損傷、変形		✓		
	40	キャブ、カバー	亀裂、変形、腐食、雨漏り、ドア等開閉、ロッカー・キー作動、 ガラスのがた・損傷	目視、操作	✓		
	41	カウンターウエイト	取付	目視、スケール	✓		
	42	座席(調整機構、シート、シートベルト)	作動、損傷、取付	目視、操作	✓		
	43	昇降設備、滑り止め	亀裂、損傷、変形、取付	目視	✓		
	44	表示板	損傷、取付		✓		
	45	灯火装置、警音器、方向指示器 窓拭き器、デフロスター等	作動、取付、レンズ損傷、浸水	目視、操作	✓		
	46	計器類	作動	目視	✓		
	47	後写鏡、反射鏡、カメラ	汚れ、損傷、写影、取付		✓		
	48	給油脂	給油脂状態、自動給油脂装置作動	目視、操作		✓	—
	49						
総 合	50	総合テスト	作動、異常振動、異音、異常発熱	操作、聴診、触診	✓		
排 装 ガ ス 置	51	★★ 一酸化炭素等発散防止装置	触媒等の緩み・損傷、排気温度警告装置の配線緩み・損傷、 排ガス減少装置のホース・パイプの緩み・損傷	目視、聴診、レンチ等	—	—	—

次回特定自主検査実施年月 令和2年 6月

使用前は保守点検を行ってください。

要請等
事業者への

[illegible]

備考

1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に＊印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は＊印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、検査内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安術法」と「建設業に係る特定特殊自動車排ガス抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。

記
号

交 換	
--------	--

分解交換	
------	--

修理	
----	--

調整	
----	--

締付	
----	--

清 掃	
--------	--

給由水	
-----	--

該当なし